

竹田たかし

市議会報告

NEWS

発行：竹田たかし後援会 〒581-0037 八尾市太田3-134 電話 072-949-6317

～ごあいさつ～



八尾市議会議員 竹田 たかし

皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

日に日に暖かくなり春の気配が見えてまいりました。日頃は、ご支援・ご協力を賜り心より厚く御礼申し上げます。

今、地域における防災など安心・安全な社会づくりの取り組みが、なお一層大事になってまいります。1期4年で勉強させていただきましたことを糧に、これからも『皆様と同じ目線を大切』にし『声』を届けてまいりたいと考えております。そうした基本を忘れずに一生懸命、地域社会のために頑張っております。今後ともご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

またお気づきの点やご要望等どんな事でもお声を掛けていただきますよう、重ねてお願い申し上げます。

平成23年3月11日に発生しました東北地方太平洋沖地震（東北関東大震災）につきましては、亡くなられた方々に心より哀悼の意を表しますとともに、被災された皆様やご家族の方々に対し、心よりお見舞い申し上げます。また現地で復旧作業に取り組んでいただいております、自衛隊始め多くの関係者の方々に心より感謝申し上げます。

●ご協力いただき有難うございました

先日より行わせていただいております募金活動による皆様からの義援金は、3月31日現在で金73,660円のご協力をいただきました。お預かりさせていただいた義援金につきましては市議会に取りまとめをさせていただき、日本赤十字社を通じ被災地へ送付させていただきました。本当に有難うございました。



安心安全のまちづくり

—誰もが安心して暮らせるように—

- ①緊急避難に備え各地区などに備蓄拠点の整備の推進を進めなければなりません
- ②小中学校などの耐震化を前倒しで行わなければなりません（現在、大阪府下40位）



議会改革

—将来の八尾市のために—

- ①『議会基本条例』を制定し市民目線の議会の実施
- ②議会の調査能力を強化
- ③住民に見える議会へ休日・夜間議会などを推進

～ 元気をつなぐまち、新しい河内の八尾 ～ 「やお総合計画2020」

●総合計画策定の目的

総合計画は、八尾市が目指す将来都市像を明らかにし、その将来都市像を実現するための方向性を示すものです。

(1) 誰もが安全で安心して住み続けられる八尾

高齢化が一層進むとともに暮らしの安全・安心を脅かす事象が身近で増えつつある中で、行政・地域・市民やNPO・事業者などが連携・協働し誰もが安全に暮らせ、いつまでも安心して住み続けられるまちを目指します。(交番や消防署の設置を目指します。)

(4) 職住近在のにぎわいのある八尾

八尾は日本有数の「中小企業のまち」であり、これは本市最大の強みです。八尾の企業発展をはじめ地域経済の活性化や安定した雇用の確保は、市民や事業者が安心して生活できる環境づくりや八尾の賑わいにつながります。

(2) 子どもや若い世代の未来が広がる八尾

子どもは地域の宝です。八尾で生まれ育つ子どもや若い世代が、学び・成長の機会や体験を通じて人の温もりや大人との関わりの中でのびのびと育ち、自分の将来をしっかりと見つめて、一人ひとりの可能性を広げるまちを目指します。



(5) 環境を意識した暮らしやすい八尾

地球環境が深刻化する中で、人々の意識や暮らし、企業の活動は環境を意識したものとなってきています。新たな「環境文化」の創造へと高めていく必要があることから、八尾から新しい時代の暮らし方や都市づくりのあり方を発信していきます。

(3) まちの魅力を高め、発信する八尾

八尾の様々な魅力を日々の暮らしや楽しみに取り入れる機会を増やし、誰もがいつまでも学びたいときに学べて、八尾でしか実現できない魅力的な暮らしや活動を生み出します。

(6) みんなでつくる八尾

元気な八尾を支えているのは人々です。地域のつながりが希薄化(きはくか)しつつある中、八尾では各地域での様々な活動や色々な分野の市民の活動が行われています。団塊の世代への期待とともに多世代の新たな担い手を創出し、地域活動・市民活動の活発化や様々な活動主体の間での公民協働を促進することにより、事業者も含めて、みんなで役割を分かち合い「自分たちは自分たちでつくる」という機運を高め、ともに八尾のまちをつくることを目指します。

市民の皆様からは、「安全なまち」「住みやすいまち」にしてほしいとの声を多く聞かせていただきました。その為には、更なる行財政改革と市民の皆様との『声』をより一層行政に届け、地域分権による市民との協働のまちづくりを進めなければなりません。

どうか地域発展のため、いま一度ご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

竹田 たかし